

## 考えてみましょう！言葉と表現

日常視聴している言葉や表現の中には、女性を例外的な存在とし、平等に扱っていないような表現がみられます。性別の固定的なイメージにしばられない豊かな言葉・表現を考えてみましょう。

見直したい表現	理由	望ましい表現
主人・旦那・奥さん 家内・亭主	男性を主、女性を従にとらえ、女性は家の中にいるような印象を受けます。	夫・妻・配偶者 パートナー
嫁・嫁ぐ 舅（しゅうと） 姑（しゅうとめ）	かつての家父長制度に基づいた表現です	息子の妻・〇〇さんのパートナー 結婚する 妻（夫）の父 妻（夫）の母
婦人・婦女	男性側に対語がありません	女性
男勝り・男顔負けの 女だてらに・女のくせに	たとえほめ言葉であっても、女性が男性より劣っていることを前提とした表現です	使用しない
父兄	保護者を男性に特定した、男性中心の言葉です。	保護者
女流作家・女子アナ 女医・女性弁護士	女性の場合にだけ職業名の前に「女性～」とつけることにより性別を強調したり特別視したりすることにつながります	作家・アナウンサー 医師・弁護士
OL・サラリーマン	男女で区別する必要はありません	会社員
保母・保父 看護婦・看護師 保健婦・保健士	1998年に法制定・1999年施行 2001年に法制定・2002年施行 2001年に法制定・2002年施行	保育士 看護師 保健師